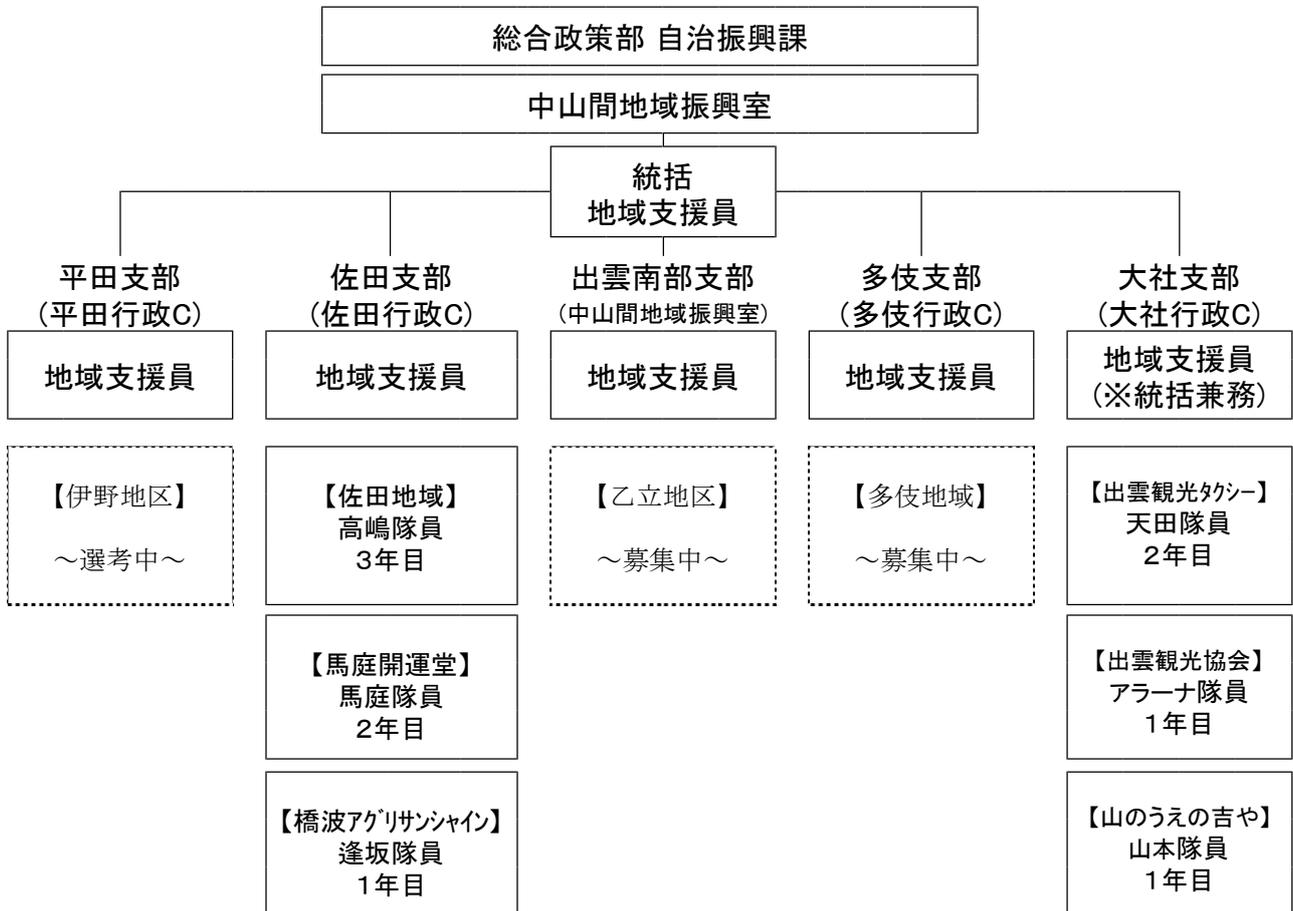


令和7年度地域おこし協力隊員の配置状況等について

1 地域おこし協力隊員の配置状況について（令和8年3月1日現在）



支部名	隊員名	地区又は所属	年数	委嘱期間
佐田	高嶋 保江	佐田地域	3年目	R5. 6. 1～R8. 5. 31
	馬庭 達也	馬庭開運堂	2年目	R6. 12. 20～R9. 12. 19
	逢坂 なつ紀	農事組合法人 橋波アグリサンシャイン	1年目	R7. 11. 1～R10. 10. 31
大社	天田 尚仁	有限会社 出雲観光タクシー	2年目	R6. 10. 1～R9. 9. 30
	バクスター アラーナ	一般社団法人 出雲観光協会	1年目	R7. 3. 14～R10. 3. 13
	山本 一博	山のうえの吉や	1年目	R7. 10. 1～R10. 9. 30

2 地域おこし協力隊員の活動状況について

支部名	佐田支部	隊員名	高嶋 保江
活動地区	佐田地域	委嘱期間	R5. 6. 1～R8. 5. 31
転出地	東京都	年数	3年目
活動内容	<p>佐田地域において、農業を核にした持続可能な農村社会形成のための活動に取り組んでいる。</p> <p>現在は、地域の野菜を活用したピクルスなどの特産品開発のほか、自宅を活用した交流イベントの開催、移住者向けウェブサイトへの地域情報の投稿など、地域の魅力発信による活性化に取り組んでいる。</p> <p>委嘱期間終了後は、引き続き、佐田地域に居住し、これまで活動してきた地域資源を活用した地域活性化の取組をめざしている。</p>		

支部名	佐田支部	隊員名	馬庭 達也
連携企業	馬庭開運堂	委嘱期間	R6. 12. 20～R9. 12. 19
転出地	神奈川県	年数	2年目
活動内容	<p>佐田地域で100年以上続く和菓子屋「馬庭開運堂」で、後継者になるための活動に取り組んでいる。</p> <p>現在は、店舗や専門学校での修行に加え、Instagramによる情報発信、宿泊施設やマルシェイベントへの出店など、地域内外への認知度向上・顧客獲得に向けた取組を行っている。</p> <p>今後は、季節ごとの商品の制作技術の習得のほか、他の地域おこし協力隊員とコラボした商品の開発やイベント実施等にも取り組んでいく。</p>		

支部名	佐田支部	隊員名	逢坂 なつ紀
連携企業	橋波アグリサンシャイン	委嘱期間	R7. 11. 1～R10. 10. 31
転出地	兵庫県	年数	1年目
活動内容	<p>佐田地域で多角的に農業を営んでいる「橋波アグリサンシャイン」で、稲作の有機農業やスマート農業、施設園芸などに取り組んでいる。</p> <p>現在は、ほうれん草など野菜の栽培・収穫・市場出荷のほか、地域の小学校での餅つき体験会などを行っている。</p> <p>今後も農業の知識・技術の習得のほか、地域で取り組んでいる「スサ農有機の学校」の企画運営、各営農組織の連携や労務補完、有機栽培に関するイベントの実施などに取り組んでいく。</p>		

支 部 名	大社支部	隊 員 名	天田 尚仁
連携企業	出雲観光タクシー	委嘱期間	R6. 10. 1～R9. 9. 30
転 出 地	東京都	年 数	2年目
活動内容	<p>「出雲観光タクシー」において、観光地ドライバーとして運転業務やガイド業務に取り組んでいる。</p> <p>現在は、通常の運転業務に加えて、移住フェアへの参画やSNSを通して、UI ターン希望者への魅力発信を行っているほか、市内タクシードライバーとの繋がりを築くドライバー研修の企画に取り組んでいる。</p> <p>今後もドライバースキル・ガイドスキルの向上を図るとともに、ドライバー獲得に向け、各種イベントへの参画やSNS発信を通して、ドライバーの仕事や出雲の魅力発信等に取り組んでいく。</p>		

支 部 名	大社支部	隊 員 名	バクスター アラーナ
連携企業	出雲観光協会	委嘱期間	R7. 3. 14～R10. 3. 13
転 出 地	福岡県	年 数	1年目
活動内容	<p>「出雲観光協会」において、中山間地域への周遊を促進するための情報発信や受入れ環境の向上を図る取組を行っている。</p> <p>現在は、SNSによる地域の魅力発信や観光案内所での案内業務のほか、マップの翻訳や店舗等へのおもてなし研修などに取り組んでいる。</p> <p>今後も、SNSを使って、出雲の魅力を紹介する動画制作や出雲へのアクセスや市内での移動手段等の紹介を行っていくほか、外国人観光客への対応や市内事業者の受入環境整備の支援に取り組んでいく。</p>		

支 部 名	大社支部	隊 員 名	山本 一博
連携企業	山のうへの吉や	委嘱期間	R7. 10. 1～R10. 9. 30
転 出 地	京都府	年 数	1年目
活動内容	<p>大社地域の工房「山のうへの吉や」で、後継者になるため、ろくろ技法の習得、デザインの創作、商品の開発・販売に取り組んでいる。</p> <p>現在は、干支人形や投げゴマの制作に取り組んでいるほか、百貨店での展示会出店やインスタグラムを活用した伝統工芸品制作の魅力発信を行っている。</p> <p>今後は、主力商品である雛人形の制作に向けてろくろ技術の向上を図るとともに、SNSを活用した情報発信、伝統工芸に関するイベント等にも取り組んでいく。</p>		